

魚のたんじょう①

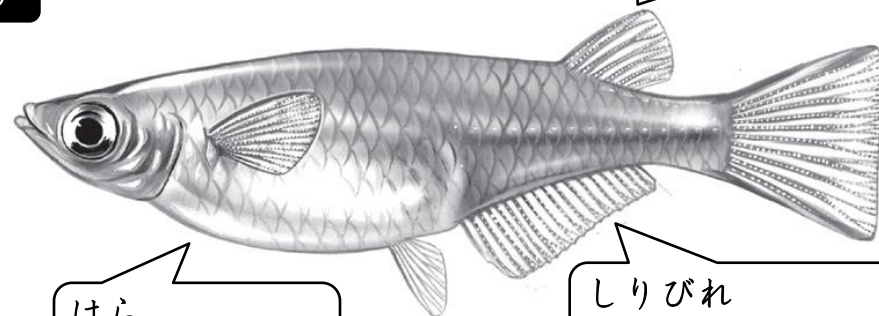
メダカはたまごを産んで、子孫をふやす。

メダカはたまごの中でどのように育って、生まれ出てくるのか、調べてまとめる。

1 メダカのたまごの成長

【メダカのめすとおす】

めす

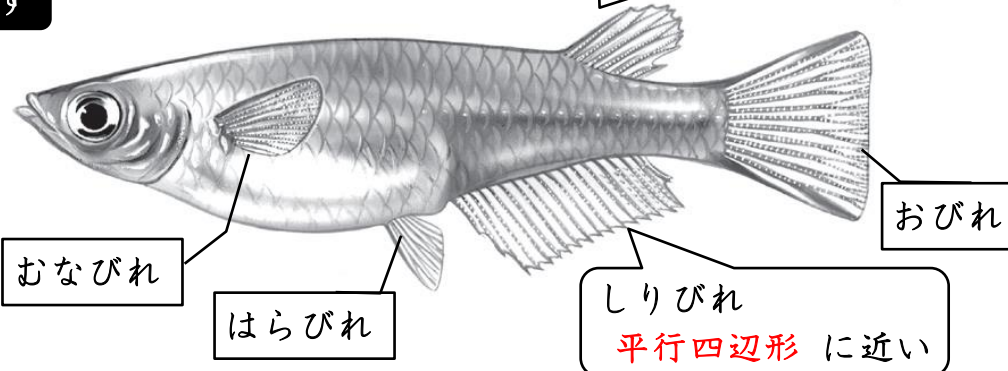


はら
ふくれている

せびれ
切れこみ がない

しりびれ
後ろ が 短い

おす



おなびれ

はらびれ

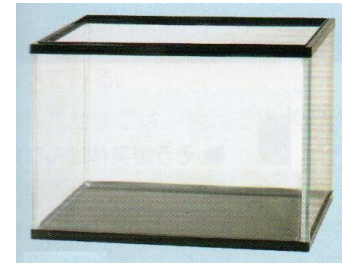
しりびれ
平行四辺形 に近い

おびれ

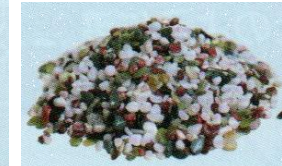
せびれ
切れこみ がある

【メダカの飼い方】

☆ 準備するもの



水そう



よく洗った小石



水草



くみ置き of 水道水

①水そうは、日光 の直接当たらない、明るい まどぎわなどに置く。

②水そうの底に よくあらった小石 をしき、水草 を入れる。

* メダカは、水草に たまご を 産みつける。

③ くみ置き of 水道水 を水そうに入れる。

④えさは、食べ残し が出ない程度の量を、毎日 2～3回あたえる。

食べ残しが出たら、そうじをする。

☆ メダカにたまごを産ませるには、1つの水そうに、

めす と おす のメダカを入れなければいけない。

おす と めす でもよい。

☆ 38 ページの写真のメダカを調べてみよう。

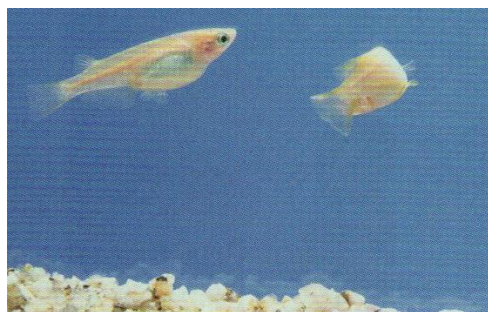
魚のたんじょう②

【メダカがたまごを産む様子】



①おすがめすの後を追いかける。

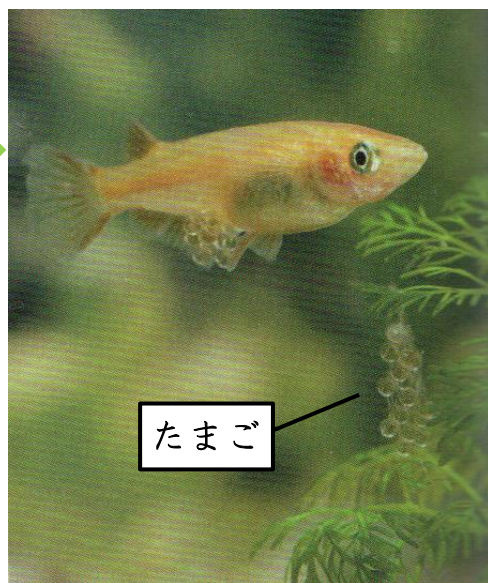
メダカは、**25**℃くらいになるとたまごを産み始める。



②おすがめすの周りを、輪をえがくように泳ぐ。



③おすは、しりびれでめすのはらを包むようにする。めすはたまごを産み、おすは精子を出す。

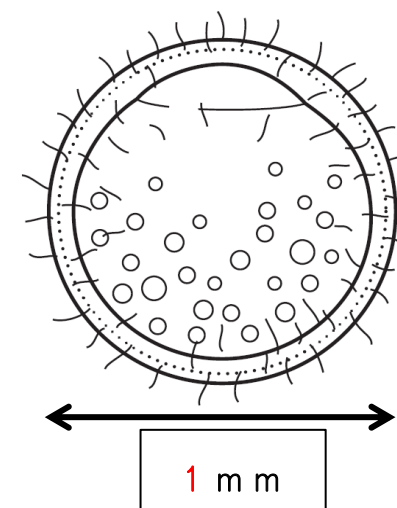


④めすは、**水草**などにたまごを産みつける。

【メダカの受精卵】

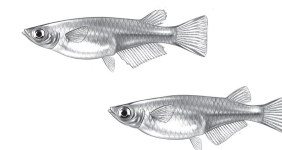
めすが産んだたまごが、おすが出した**精子**と結びつくと、生命がたん生し、たまごは成長を始める。

たまごと精子が結びつくことを**受精**といい、受精したたまごを**受精卵**という。



復習

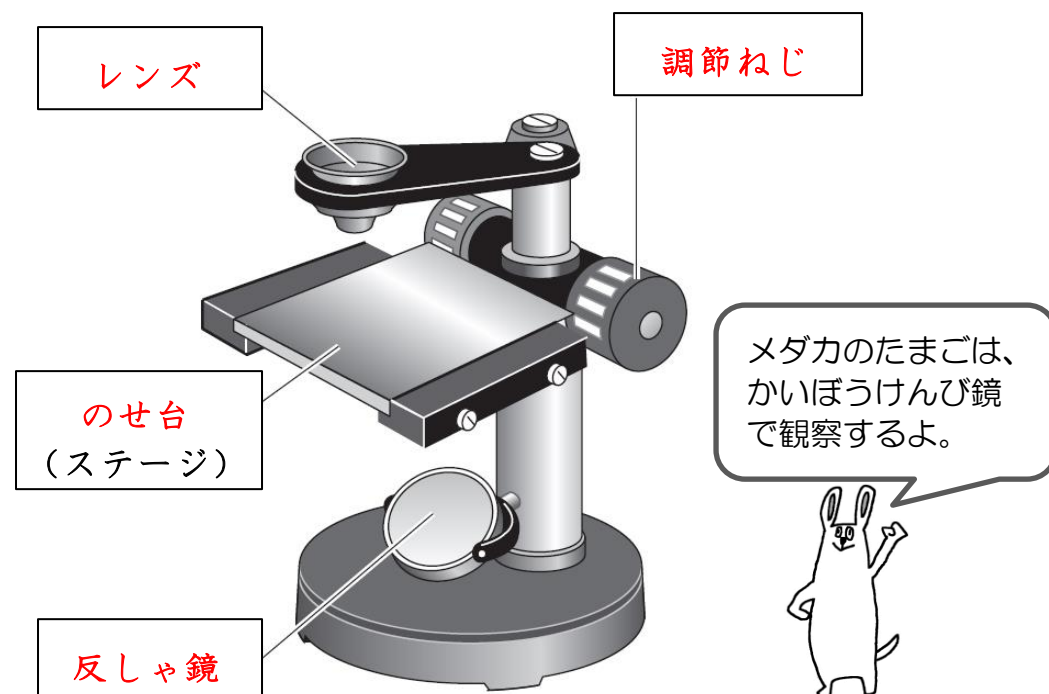
☆ メダカのめすとおすの特 徴 をまとめよう。



メダカのめすは、**せびれに切れこみがない。しりびれの後ろは短くなっている。はらがふくれている。**

メダカのおすは、**せびれに切れこみがある。しりびれの形は平行四辺形に近い形をしている。**

【かいぼうけんび鏡 の使い方】



- 復習

- (☒) 水そうは、直接日光が当たる明るいところに置く。
当たらない明るいところ
- (☐) 水そうの中には、水草を入れる。
- (☒) 水そうには、水道水を直接入れる。
- (☐) 水そうには、くみ置きの水道水を入れる。
- (☒) えさは、食べ残しが出ない程度の量を毎日1回あたえる。
毎日2～3回

☆ 次の文の（ ）の中に当てはまる言葉を、下の□の中から選んで書きましょう。

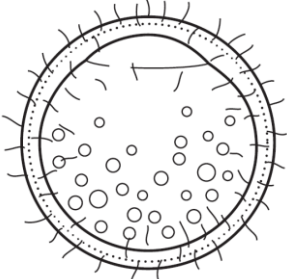
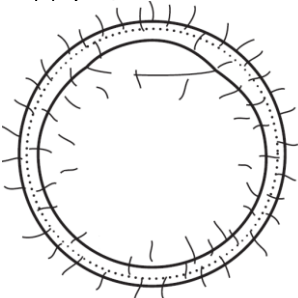
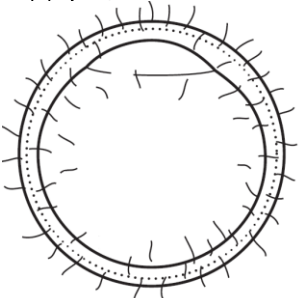
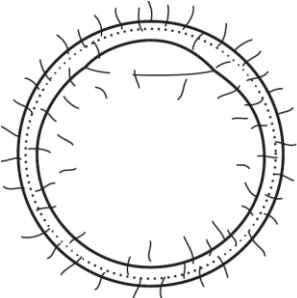
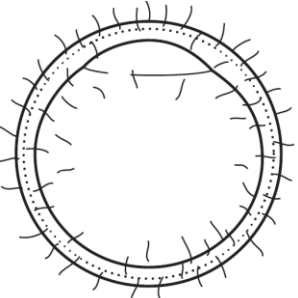
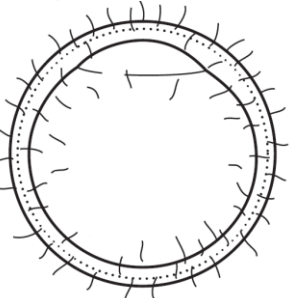
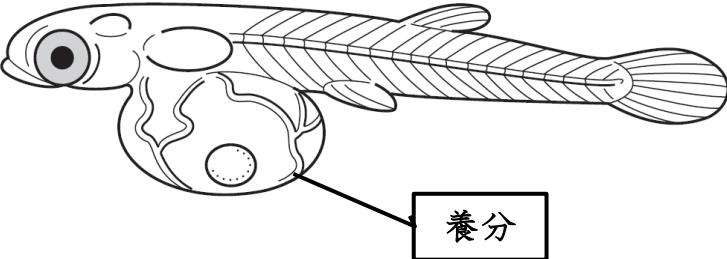
めだかは、(25)℃くらいになると、たまごを産み始める。(めす)が産んだたまごは、(おす)が出した精子といっしょになると (受精卵)となる。

その大きさは、直径 約 (1) mmである。

| | | | | | |
|----|-----|----|----|----|----|
| 1 | 0.1 | 10 | 20 | 25 | 30 |
| 受精 | 受精卵 | おす | めす | | |

【メダカの受精卵の変化】（水温25℃くらいのとき）

p.45～47を見ながら、絵をかいて、まとめましょう。

| | | | | | |
|---|---|--|---|--|---|
| 受精直後 | 2 時間後 | 6 時間後 | 2 日後 | 3 日後 | 4 日後 |
|  |  |  |  |  |  |
| あわのようなものがたくさん見える。 | ふくらんだ部分ができてくる。 | | | しだいに 体の形 ができてくる。 | |
| 5 日後 | 7 日後 | 10 日後 | 11 日後 |  | |
| 目 ができて、体の形が はっきり してくる。 | 目が大きく黒くなり、血管 が見える。 | たまごの中で、さかんに 動く 。 | たまごのまくを破って、子メダカがかえる。 | たまごからかえたばかりの子めだかには、はらに ふくらみ がある。 | |

- ・メダカの受精卵は、日がたつにつれて中の様子に変化し、魚らしくなっていく。11日くらいたつと、たまごのまくを破って、子メダカがかえる。
- ・たまごの中の子メダカは、たまごにたくわえられた 養分 で育つ。かえた子メダカのはらのふくらみは、この 養分の残り である。
- ・かえた子メダカは、数日間はこの養分で育つ。はらのふくらみは、日がたつにつれて 小さくなっていく。

かえたばかりの子メダカは、はらのふくらみの養分で育つから、えさを食べないんだよ。

